

山梨県学力把握調査 中学校 第2学年 英語

実施生徒数 (人)	設問数 (問)	県平均正答率 (%)	推定全国値 (%)	県-全国 (ポイント)
5533	32	55.6	56.3	-0.7

※推定全国値とは、事前の調査による様々な指標値の結果を基に推定した正答率を示しています。

		県平均正答率 (%)	推定全国値 (%)	県-全国 (ポイント)
領域	聞くこと	67.8	65.8	2.0
	読むこと	51.1	53.0	-1.9
	書くこと	50.2	51.7	-1.5
観点	知識・技能	64.7	65.6	-0.9
	思考・判断・表現	42.2	42.7	-0.5
解答形式	選択式	57.2	61.4	-4.2
	短答式	67.4	67.7	-0.3
	記述式	34.5	34.9	-0.4

設問別正答率						問題の内容	出題のねらい	県平均正答率 (%)	推定全国値 (%)	全国との差 (ポイント)
通し番号	解答形式	観点		領域						
		知	思	聞	読	書				
1	選択	○		○			リスニング(内容理解)	85.6	82.2	3.4
2	選択	○		○				82.9	80.3	2.6
3	選択	○		○				66.5	68.4	-1.9
4	選択	○		○			リスニング(対話文の応答)	63.3	64.3	-1.0
5	選択		○	○				55.7	57.2	-1.5
6	選択		○	○				52.7	51.6	1.1
7	短答		○	○			リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	95.2	93.7	1.5
8	選択		○	○				53.8	50.0	3.8
9	記述		○	○			リスニング(対話文の応答)	54.7	44.9	9.8

10	選択	○						対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(命令文の動詞の形)	54.7	52.6	2.1	
11	選択	○						対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(現在進行形)	61.2	62.2	-1.0	
12	選択	○						対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(一般動詞過去の疑問文)	34.6	39.6	-5.0	
13	選択	○						対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(所有代名詞の形)	77.6	85.0	-7.4	
14	選択	○					語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解しているかどうかをみる。	77.1	76.0	1.1	
15	選択	○							79.3	80.3	-1.0	
16	選択	○					さまざまな英文の読み取り	対話を読み、対話の流れと資料から、問われている内容を理解しているかどうかをみる。	51.7	54.8	-3.1	
17	選択	○							49.0	50.0	-1.0	
18	選択	○							英文の内容を理解し、適切な絵を選んでいるかどうかをみる。	48.1	48.3	-0.2
19	選択	○							英文から必要な情報を読み取っているかどうかをみる。	23.5	28.3	-4.8
20	選択	○						英文を読み、その概要を捉えて適切な順番で絵を選んでいくかどうかをみる。	24.4	23.9	0.5	
21	選択	○					長文の読み取り	生徒が校内に配信した話の内容を読み、指示語itが指す内容を理解しているかどうかをみる。	65.0	68.6	-3.6	
22	選択	○							生徒が校内に配信した話の内容を読み、適切な絵を選んでいくかどうかをみる。	48.3	49.6	-1.3
23	選択	○							生徒が校内に配信した話の内容を読み、その要点を捉えているかどうかをみる。	46.3	46.2	0.1
24	短答	○							生徒が校内に配信した話の内容を読み、その要点を捉えてメールを書いているかどうかをみる。	24.9	29.0	-4.1
25	短答	○					単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(whoを含むbe動詞の疑問文)	73.8	76.9	-3.1	
26	短答	○							文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(助動詞canの疑問文)	53.4	57.2	-3.8
27	短答	○							文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(一般動詞過去の否定文)	77.3	73.8	3.5
28	短答	○							文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(whatを含む現在進行形の疑問文)	79.5	75.8	3.7
29	記述	○					場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いているかどうかをみる。(How manyを使って数をたずねる)	21.8	35.8	-14.0	
30	記述	○							対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いているかどうかをみる。(Whereを使って場所をたずねる)	16.0	28.3	-12.3
31	記述	○					3文以上の英作文	自分の得意なことについて、まとめた内容で説明する文を書いているかどうかをみる。	31.5	31.6	-0.1	
32	記述	○							友達の動画に合わせた紹介文を、英語で相手に伝わるように書いているかどうかをみる。	48.3	34.1	14.2

◎観点の表記の意味は下記の通りです。

【観点について】(知)知識・技能 (思)思考・判断・表現

【領域について】(聞)聞くこと (読)読むこと (書)書くこと

【比較的できている設問】

通し番号	問題内容	出題のねらい	観点	解答形式
1	リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解しているかどうかをみる。(禁止)	知識・技能	選択
2		絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解しているかどうかをみる。(曜日)		選択
13	語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(所有代名詞の形)		選択
14	語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解しているかどうかをみる。		選択
15				選択
25	単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(whoを含むbe動詞の疑問文)		短答
27		文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(一般動詞過去の否定文)		短答
28		文の語順を理解し、正確に書いているかどうかをみる。(whatを含む現在進行形の疑問文)	短答	
7	リスニング(さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、概要を捉えているかどうかをみる。	思考・判断・表現	短答

【課題がある設問】

☆次のページに「通し番号19」に関連した具体的な授業例を提示

通し番号	県平均正答率(%)	推定全国値(%)	全国との差(ポイント)	観点	出題形式
12	34.6	39.6	-5.0	知識・技能	選択
問題の内容	語形・語法の知識・理解				
出題のねらい	対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(一般動詞過去の疑問文)				
学習の指導に当たって	既習事項について繰り返し触れさせるために、帯活動やSmall Talkを活用することが大切である。その際、生徒のやり取りを指導者がモニタリングし、内容面だけでなく言語面の正確性に関して生徒に共通してみられる課題を取り上げ、中間指導を適切に行うことが大切である。				
通し番号	県平均正答率(%)	推定全国値(%)	全国との差(ポイント)	観点	出題形式
19	23.5	28.3	-4.8	思考・判断・表現	選択
問題の内容	さまざまな英文の読み取り				
出題のねらい	英文から必要な情報を読み取っているかどうかをみる。				
学習の指導に当たって	必要な情報を英文中から読み取り、得た情報を整理して答える力が求められる。メール、広告、予定表などから、読み手の目的に応じて必要な情報を読み取る言語活動などが考えられる。その際、日常的な話題を取り上げるなど、できるだけ現実に近い場面や生徒との関連性の高い状況を設定することが大切である。				
通し番号	県平均正答率(%)	推定全国値(%)	全国との差(ポイント)	観点	出題形式
30	16.0	28.3	-12.3	思考・判断・表現	記述
問題の内容	場面に応じて書く英作文				
出題のねらい	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いているかどうかをみる。(Whereを使って場所をたずねる)				
学習の指導に当たって	必要な英単語を理解していても、その単語を用いて正しく英文を書くことができていないことが考えられる。話すことの言語活動において、相手の発話に応じ関連した質問や意見を述べるなど対話を継続・発展させる指導を繰り返し行い、単語や文法事項の使い方の理解を深めることが大切である。書くことの言語活動としては、自分が質問したり答えたりしたことを書き出して、文脈や状況に応じて正しく書くことができていないかを確認したり、それらをペアでチェックしたりする活動などが考えられる。				

こんな姿を
目指したい!

置かれた状況を把握し、文章から必要な情報が何かを判断し、読み取ることができる生徒

課題がある設問 (通し番号 19)

置かれた状況などから判断し、必要な情報を読み取っているかどうかをみる問題。

分析と課題

- ・目的・場面・状況を把握することに課題がある。
- ・複数の情報が含まれる文章から、必要な情報が何かを判断し、読み取ることには課題がある。



言語活動を通して

日々の学習における改善・充実

文章を読む目的を把握する

What do you want to do for David?
Let's choose the best event to go to with him!

自分の置かれた状況を理解する

What is he going to do this weekend?
He is going to stay at my house.



やり取り

What does he want to do?

He wants some advice!
He wants to join some events in my town.

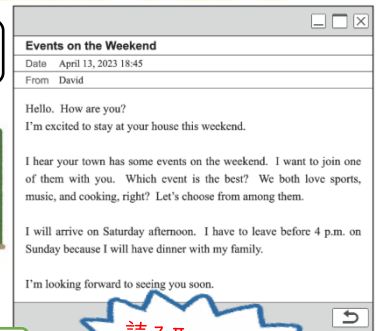
読み取る視点
を持たせる

What do you and David like?

We love sports, music and cooking.

When will David arrive/leave?

He will arrive on Saturday afternoon.
He will leave before 4 p.m. on Sunday.



こういった情報を読み取らなくてはならないかを把握する

What is the hint?
What are the keywords?

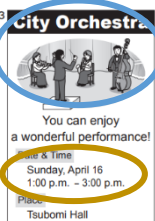
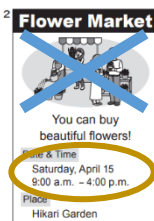
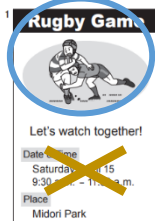
やり取り

We love...
Sports
Music
Cooking

Day / Time
Saturday afternoon

Sunday
before 4 p.m.

文章を読み、必要な情報を判断する



3が最も適切なイベントだな...



学んだことを他の状況でも活用する

自分の状況を
確認しよう...!

着目すべきポイントは...?



ここが
Point

意味のある文脈、言語の働きを意識した使用場面を設定しよう!
既習事項を整理し、他の状況でも活用できる場面を仕組もう!

教育課程実施状況調査 中学校 第3学年 英語

実施生徒数 (人)	設問数 (問)	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	県-全国 (ポイント)
504	32	47.1	50.9	-3.8

		県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
領域	聞くこと	51.5	53.3	-1.8
	読むこと	53.6	59.5	-5.9
	書くこと	32.7	34.9	-2.2
観点	知識・技能	59.6	64.1	-4.5
	思考・判断・表現	31.0	33.8	-2.8
	主体的に学習に取り組む態度	19.1	20.0	-0.9
解答形式	選択式	56.2	60.9	-4.7
	短答式	41.8	45.0	-3.2
	記述式	19.9	20.7	-0.8

設問別正答率												
通し 番号	解答 形式	観点			領域			問題の内容	出題のねらい	県平均 正答率 (%)	全国 平均正 答率 (%)	(ポ イント の差)
		知	思	態	聞	読	書					
1	選択	○			○			リスニング (内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(禁止の命令文)	49.0	44.5	4.5
2	選択	○			○				絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(時制と天気)	85.1	91.5	-6.4
3	選択	○			○				絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(比較表現)	62.7	63.2	-0.5
4	選択	○			○			リスニング (対話文の応答)	対話を聞き、適切に応答している。(弟と公園で遊んでくれないかとたずねられて)	74.8	78.5	-3.7
5	選択		○		○				対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に 応答している。(なぜそれを作っているのか とたずねられて)	36.3	37.2	-0.9
6	選択		○		○				対話を聞き、対話の概要を捉えて、適切に 応答している。(所有物を使用していいかと たずねられて)	65.7	69.7	-4.0
7	選択		○		○			リスニング (さまざまな英文 の聞き取り)	日常的な話題について聞き、必要な情報を 把握している。	40.5	43.9	-3.4

8	選択		○		○				リスニング (さまざまな英文の聞き取り)	日常的な話題について聞き、要点を捉えている。	29.8	33.1	-3.3
9	記述		○	○	○				リスニング (対話文の応答)	英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを書いている。	19.8	18.4	1.4
10	選択	○						○	語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(There are ~.の文)	67.7	73.7	-6.0
11	選択	○						○		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(lookを用いたSVCの文)	71.6	69.1	2.5
12	選択	○						○		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(副詞的用法の不定詞)	65.5	65.9	-0.4
13	選択	○						○		対話文を読み、文構造や文法事項を理解している。(最上級)	61.1	70.8	-9.7
14	選択	○						○	語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。	80.0	89.2	-9.2
15	選択	○						○			58.1	68.2	-10.1
16	選択		○					○	さまざまな英文の読み取り	発表のための原稿を読み、概要を捉えて適切なスライドを選んでいる。	44.2	53.9	-9.7
17	選択		○					○		ポスターを読み、必要な情報がどの部分にあるかを把握して、適切な箇所を選んでいる。	52.4	58.1	-5.7
18	選択	○						○		対話を読み、対話の流れと資料から、文脈に応じた語句を選んでいる。	62.3	71.1	-8.8
19	選択		○					○		対話を読み、対話の流れと資料から、必要な情報を把握して適切な金額を選んでいる。	31.9	36.8	-4.9
20	選択	○						○	長文の読み取り	メールを読み、その内容を理解している。	43.7	46.2	-2.5
21	選択	○						○		メールを読み、代名詞itが指す内容を理解している。	53.2	63.2	-10.0
22	選択	○						○		メールを読み、その内容を理解している。	44.2	50.5	-6.3
23	短答		○	○				○		メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。	14.3	16.0	-1.7
24	短答	○						○	単語の並べかえによる英作文	文の語順を理解し、正確に書いている。(動名詞)	53.6	58.4	-4.8
25	短答	○						○		文の語順を理解し、正確に書いている。(giveを用いたSVOOの文)	59.3	59.9	-0.6
26	短答	○						○		文の語順を理解し、正確に書いている。(形容詞的用法の不定詞)	28.0	34.1	-6.1
27	短答	○						○		文の語順を理解し、正確に書いている。(比較級)	53.8	56.6	-2.8
28	記述		○	○				○	場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(部員数をたずねる)	5.6	10.7	-5.1
29	記述		○	○				○		対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(見た場所をたずねる)	15.7	16.2	-0.5
30	記述		○	○				○	3文以上の英作文	学校の制服について、自分の考えや意見を相手に伝わるように書いている。	32.9	33.1	-0.2
31	記述		○	○				○		学校の制服について、自分の考えに対する理由や説明を、相手に伝わるように書いている。	30.6	30.2	0.4
32	記述		○	○				○		学校の制服に対する自分の考えや意見について、まとめた内容で紹介する英文を、相手に伝わるように書いている。	14.7	15.3	-0.6

◎観点の表記の意味は下記の通りです。

【観点について】 (知) 知識・技能 (思) 思考・判断・表現 (態) 主体的に学習に取り組む態度
【領域について】 (聞) 聞くこと (読) 読むこと (話) 話すこと

【比較的できている設問】

通し番号	問題内容	出題のねらい	観点	解答形式
2	リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解しているかどうかをみる。(時制と天気)	知識・技能	選択
4	リスニング(対話文の応答)	対話を聞き、適切に応答しているかどうかをみる。(弟と公園で遊んでくれないかとたずねられて)		選択
11	語形・語法の知識・理解	対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかをみる。(lookを用いたSVCの文)		選択
14	語彙の知識・理解	対話文の情報を読み取り、その内容を理解しているかどうかをみる。		選択

【課題がある設問】

☆次のページに「通し番号16」に関連した具体的な授業例を提示

通し番号	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との差 (ポイント)	観点	出題形式
15	58.1	68.2	-10.1	知識・技能	選択
問題の内容	語彙の知識・理解				
出題のねらい	対話文の情報を読み取り、その内容を理解しているかどうかをみる。				
学習の指導に当たって	常活動やSmall Talkを通し、意味のある文脈の中で既習事項を繰り返し使用させることが必要である。また、自らの考えをただ一言で伝えるのではなく、接続詞などを活用して自身の考えの理由や根拠を伝える言語活動を継続的に実施し、適切なフィードバックを与えながら言語面の正確性と内容面の適切さについて指導することが大切である。				
通し番号	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との差 (ポイント)	観点	出題形式
16	44.2	53.9	-9.7	思考・判断・表現	選択
問題の内容	さまざまな英文の読み取り				
出題のねらい	発表のための原稿を読み、概要を捉えて適切なスライドを選んでいるかどうかをみる。				
学習の指導に当たって	文章のあらすじや流れを読み取る力や、理解できる英文をもとに文章全体や詳細について推測する力を生徒につけさせたい。課題改善のために、リーディング活動の際には、各段落のタイトルをつける活動、段落と段落の関係を図示する活動、書き手が最も伝えたい部分を探し線を引き活動、要約文を書く活動などが考えられる。				
通し番号	県平均正答率 (%)	全国平均正答率 (%)	全国との差 (ポイント)	観点	出題形式
28	5.6	10.7	-5.1	思考・判断・表現	記述
問題の内容	場面に応じて書く英作文				
出題のねらい	対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いているかどうかをみる。(部員数をたずねる。)				
学習の指導に当たって	会話の流れを読み取る力をつけるために、普段から文脈のある文章や言語活動を準備し指導を行う必要がある。また、話したり書いたりする場面において、生徒に単語やフレーズではなく文表現をさせることも重要である。他にも、生徒は小学校外国語活動・外国語科の学習を通して様々な問いかけについて学んでいることから、小学校の学習内容や言語活動を中学校の教員が把握し、学びを引き継ぐ小中連携を意識した指導を行っていく必要がある。				

こんな姿を
目指したい！

文と文の関係性を正確に読み取り、 短い文章の概要を捉えることができる生徒

課題がある設問（通し番号 16）

発表のための原稿を読み、概要を捉えて適切なスライドを選んでいるかどうかをみる問題

分析と課題

- ・各段落の主な内容を読み取ることに課題がある。
- ・それらを過不足なく関連付けて、短い文章の概要を捉えることに課題がある。

言語活動を通して 日々の学習における改善・充実

文章を読む目的を把握する



Shiori wrote an article about "the library in her town." Let's read the article to understand the outline.

大まかな内容を読み取ればいいんだ

文章を読み、各段落の主な内容を捉える

(1) 各自のペースで文章を読み、主な内容をつかむ

Let's read the article. Find the main point of each paragraph.



第一段落のメインの話題はこれかな

(2) 各自の考えをグループ内で共有し検討する

第2段落

There are many kinds of spaces, too. For example, people can read books on sofas, on tatami mats or in the library cafeteria. They can relax and read books anywhere. They can use small rooms for studying, meeting, or working.



I think this is the main point of paragraph 2.

やり取り

"For example"とあったので、そのあとは例が書かれていると思いました。

なるほど

段落間の関係を把握する

I have a question. I think "The library in our town is more creative, too." is the main point of paragraph 1.

What do you think?

I think "The Library in our town is more creative, too." is the main point of whole article.



"We can do a lot of things there." "There are many kinds of spaces." "Our creative library can connect people." といった文がクリエイティブなところを表していると思います。

やり取り

概要としてまとめた英文に情報の不足や偏りがないか検討する

Shiori wrote four outlines of the article. Which one is the best?

やり取り

① The library in the town is more creative than before. We can do a lot of things there. There are many kinds of spaces, too. The library can connect people.

I think "①" is the best answer. This has the main point of whole article and the main point of each paragraph.

学んだことを別の状況でも活用する

大まかな内容を捉えよう

この文とこの文の関係は…

④ The library in the town can connect people. We can ask the library staff questions. Parents can become friends with each other while the kids are reading together.

これは第3段落のことしか書かれてないね。



ここが Point

意味のある文脈、言語の働きを意識した使用場面を設定しよう！
既習事項を整理し、他の状況でも活用できる場面を仕組もう！